

## 令和2年第1回定例会一般質問順序表

3月11日

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
1	6	北市 勲	1 市政執行方針について	1 商業振興について	1 地域商業の活性化に向け、「商工会議所」や「商店街振興対策協議会」と連携により、市街地の存続と活性化を図るとは、具体的にどのようなことを考えているのか伺う。	
				2 地域公共交通について	1 地域公共交通問題について下記の点について伺う。  (1) 地域公共交通先進事例視察を行った結果について (2) 地域公共交通活性化協議会について (3) 計画実行の実施時期はいつを想定しているのか。	
				3 地域医療について	1 あかびら市立病院の医師、看護師及び医療技術者の人的体制や設備の充実を図ることだが、具体的にどのような充実を考えているのか伺う。  2 訪問診療、訪問看護といった在宅医療の充実を図ることだが、どの程度の診療、看護を考えているのか伺う。	
				4 健康づくりの推進について	1 第2次赤平市健康増進計画に基づき、保健活動に取り組み健康寿命を延ばすとのことだが、目標としている年齢は何歳なのか伺う。	
				5 健全な行財政運営について	1 庁内業務を自動化できるソフトウェアロボット「RPA」を活用し、業務の迅速化効率化について、調査・研究を進めるとのことだが、どのような業務に対応し、効果が見込まれるのか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
1	6	北市 勲	2 教育行政執行方針について	1 教職員の働き方について	1 教職員の長時間勤務対応に本来担うべき業務に専念できる環境整備として、校務支援システムの導入を目指すとするが、具体的にどのようなものか伺う。	
2	8	伊藤 新一	1 市政執行方針について	1 公共交通について	1 公共交通の必要性が高まっている中、運行までにかかなりの時間を要すると思われるが、早急な取り掛かりができないか伺う。	
				2 除雪問題について	1 生活道路として利用している私道の除雪について、該当路線はどの程度あるのか伺う。	
				3 防災体制の充実について	1 備蓄整備計画に基づき、災害時に必要となる資機材や食料等の備蓄を進め、防災体制の強化に努めるとのことだが、避難所等での感染防止対策のための備蓄品は整備されているのか伺う。	
				4 AKABIRAベースについて	1 AKABIRAベースは、平成27年より赤平市特産品推進協議会に業務委託をして運営しており、今年度も事業を継続することのことだが、今後の運営方法や行政の関わり等を含め、5年目を節目として協議していくべきではないかと思うが考えを伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
2	8	伊藤 新一	2 教育行政執行方針について	1 不登校対策について	1 不登校傾向の児童生徒について、段階的な解消に向けて具体的な対応を継続して実施しているとのことだが、具体的な対応とはどのようなことを行っているのか。また、適応指導教室の設置やスクールソーシャルワーカーの配置等、不登校傾向への対応策の拡充について検討するとのことだが、今後の考え方について伺う。	
				2 教職員の働き方改革について	1 教職員の長時間勤務が顕在化していることから、赤平市立学校における業務改善計画に基づき、本来担うべき業務に専念できる環境整備のひとつとして、校務支援システムの導入を目指すとのことだが、導入の見通しはあるのか。また、システムの導入により、どの程度長時間勤務が解消されるのか伺う。	
3	5	五十嵐美知	1 市政執行方針について	1 「第6次赤平市総合計画（案）」の人口規模について	1 国立社会保障・人口問題研究所の推計では、令和12年で6,812人と公表されている中で、総合計画終了の令和11年の人口を7,357人と目標に定めた根拠について伺う。	
				2 高校通学費等助成事業について	1 新年度から月額2千円を上乗せし、7千円に拡充するとしているが、学校に通う子どもたちの通学手段として、JR利用並びにバス利用と分れている。それぞれの定期代金に大きな差がある中で、何を基準にしているのか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
3	5	五十嵐美知		3 「第2期赤平市子ども・子育て支援計画」について	1 市内のすべての子どもが等しく質の高い教育・保育サービスを受けられる環境の整備に努めるとされているが、具体的な考えを伺う。	
				4 認知症対策に推進について	1 認知症のケアパスの作成等を進めるとされているが、その具体策と効果について伺う。	
				5 魅力あるイベントの推進について	1 当市を代表するイベントとして、「あかびら火まつり」をはじめとし、さまざまなイベントが定着しているが、更に、魅力あるイベントの考えとして、当市には、立坑やぐらを含め炭鉄港ストーリーとして、日本遺産に登録され、空知の炭鉱まちの食文化などが一堂に介するイベントを開催することも地域の資源活用になると思うが、考えを伺う。	
				6 学校教育におけるICT機器の整備について	1 タブレット端末などのICT機器の整備を進め、その有効活用を通して、学習意欲の向上と授業の充実を図るとされているが、子ども一人ひとりに応じた教育を行うためには、子どもたちそれぞれに端末を与え、教育環境を整える必要があると思うが、考えを伺う。	
			2 教育行政執行方針について	1 幼稚園教育について	1 幼児教育と小学校の円滑な接続と幼児教育の共通化について検討するとされているが、その具体策について伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
3	5	五十嵐美知		2 いじめの未然防止について	1 赤平市いじめ防止基本方針と、思いやりや自己有用感と規範意識の高揚等を促す教育活動の充実に期待し各学校及び関係機関と連携を深めて指導の充実に図るとされているが、その具体的な取り組みについて伺う。	
				3 小学校社会科副読本について	1 新学習指導要領は、本年4月に小学校から順次実施され、防災教育に関する内容が重視されることとなっている。発達段階における安全教育が目標となっているが、防災の知見を子どもたちにどう教えていくかなどは、科目で取り組めないのが現状だと思う。副読本の活用などの取り組みについて伺う。	
4	3	木村 恵	1 市政執行方針について	1 地域医療・介護・福祉等について	<p>1 市立病院の人的体制や設備の充実、緊急医療体制の維持が述べられたが、地域医療構想の中での市立病院の役割をどのように考えているのか。また具体的に体制の充実、維持をどのように図っていくのか伺う。</p> <p>2 高齢者支援の充実として介護予防、認知症予防、社会参加などについて述べられている。認知症ケアパスの作成に着手するにあたって、どのように活用されるかが大切だと思うが、例えば認知症カフェの開催など町内会やサポーターとの連携について具体的にどのように行なっていくのか。</p>	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
4	3	木村 恵			3 障がい者支援の充実として手話の普及啓発が述べられている。赤平市の現状をどのように把握していて、今後の環境整備について具体的に体制強化などをしていく考えはあるのか伺う。	
				2 公共インフラ・環境整備等について	1 移住・定住の促進について、総合戦略の民間賃貸住宅関連施策の継続について述べられている。私は総合戦略の効果検証を基に2期目の総合戦略がスタートするにあたり、この見直しについて指摘しているが、最終的に継続の判断を行った経緯について伺う。 2 公共交通の確保について乗り合いタクシー・バス、市内循環バスなど最終形態はさまざまになるかと思うが、いつまでに実施する考えで、次年度は具体的にどこまで進める予定か伺う。 3 備蓄整備計画に基づき計画的に進めると述べられているが、今般の新型コロナウイルス感染症でも課題とされているマスク等の備蓄を行うべきではないか、考えを伺う。	
				3 商工農林業振興と観光振興について	1 企業の人手不足の深刻化を挙げて雇用の確保対策が述べられている。以前からここに市内居住をリンクさせることが重要だと指摘してきた。企業・労働者双方に恩恵があり、人口増加に資する施策を考えるべきではないかと思うが次年度について何か考えはあるのか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
4	3	木村 恵			<p>2 商業振興は市民アンケートでも重要課題。実態は執行方針で述べられている通り、高齢化と後継者不足、販売形態の多様化による厳しい状況。商工会議所としっかり連携を取り、抜本的な施策を講じていかなければならない。消費税の増税により小規模事業者は以前にも増して厳しい状況におかれ、家計消費も落ち込んでいる。市内の商業施設の状況を常にチェックしながら早めに手立てを講じていかなければいけないと思うが考えを伺う。</p> <p>3 農業振興について後継者・担い手サポート事業があげられているが、今までの実績はどうなっているのか。今後どのように農業を守っていくのか考えを伺う。</p> <p>4 AKABIRAベースについて設置条例がないことも含め指摘してきた。特産品推進協議会が主体となり事業運営をしているということだが、実態としてどうなっているのか。効果検証も含め行政として継続することを判断したと思うが、私は次期戦略策定にあたりこれも見直す必要があるのではないかと指摘している。将来的な見通しについて考え方を伺う。</p>	
			4 芸術・歴史・文化の推進について		1 炭鉱遺産ガイド施設について地域再生計画との整合性についてどのように考えているのか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
4	3	木村 恵		5 健全な行財政の運営について	1 RPAの活用で庁内業務の迅速化・効率化について調査研究していくと述べられている。具体的にどういったもので、どれくらいの効果を見込んでいるのか伺う。	
			2 教育行政執行方針について	1 学校教育の推進について	1 標準学力検査の結果の活用も早い段階から開始できるように進めると述べられている。新型コロナウイルスの影響もあり年度末の授業もままならない状況で、本当に適正な結果となり活用できるのか疑問があるが考えを伺う。 2 秋田県など学力の高い先進地域への教育視察を行うということだが、教員の長時間労働、業務多忙が解消されていない中で、視察・研修・研究活動が増えていくことには疑問がある。もとより研修・研究活動は自主的に行うものであり、教員の質的向上に必要なことだと思うが、教員の労働環境は子どもの学習環境・成長に大きく影響すると考えられている。視察研修についてどのように行っていく考えか伺う。 3 特別支援教育についてきめ細かな指導の一つの形態に通級指導教室があり、赤間小学校に設置されている。通級による指導は、当該児童生徒の障がいによる学校生活における学習上の困難等を把握し、その困難等が克服できるよう目標を立てて計画的に自立活動等に取り組むものとされている。不登校の児童が通級指導教室だけを利用することはできるのかどうか伺う。	



順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
4	3	木村 恵		2 学びを支える教育環境の充実について	<p>1 児童生徒の学習意欲等への支援体制として公設塾は充実を望む。同じように3年目を迎える漢字検定等に対する補助について一定の成果がみられるということだが、逆に今まで悉皆式に行ってきたことから課題などはないのか伺う。</p> <p>2 就学援助について生活保護基準見直しに伴う準要保護者に対する就学支援について制度の趣旨を踏まえて児童生徒に影響が及ばないように対応していくとある。具体的な措置はどう考えているのか伺う。</p>	
				3 教員の働き方改革について	<p>1 教員の働き方改革について長時間勤務が顕在化していることから校務支援システムの導入を目指すとする。具体的にどのようなもので現場の教員からの意見はどのようなものが上がっているのか伺う。</p> <p>2 長時間勤務が顕在化していることについて、公立学校に1年単位の変形労働時間制の導入をされる予定だが、次年度は上限をふまえた業務量の適切な管理の実施を行い2021年(令和3年)4月から活用されるというスケジュールとなっている。この前提となっているのは「恒常的な残業がないこと」とされている。現在はどのように残業時間を把握していて、次年度は業務量の適切な管理と合わせてどのように管理していくのか伺う。</p>	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
5	4	鈴木 明広	1 市政執行方針について	1 健全な行財政運営について	1 人口減少時に対応すべく役所の事務作業効率化には、RPA（Robotic Process Automation /ロボティック・プロセス・オートメーション）の迅速かつ積極的な導入は、喫緊の課題と思うが見解を伺う。	
				2 公共交通の確保について	1 新たな地域公共交通のあり方について、検討を進めていくとのことだが、過疎地における移手段確保のためには、Rural MaaS（Mobility as a Service）「地方版サービスとしての交通」を構築する必要があると思うが見解を伺う。 2 必要な現況把握や利用者アンケートを実施するとあるが、先例として、コープさっぽろ「トドック あかびら号」の社会実験について当市の研究実績と知見について伺う。	
				3 農業生産基盤充実について	1 農業後継者・担い手支援として、農家による「経験と勘」からロボットAI農業によるディープラーニングで人手不足解消と経営効率化が未来の農業を支えると思うので、導入を促進すべきであると思うが見解を伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
5	4	鈴木 明広		4 高齢者支援の充実について	1 2025年に策定される地域包括ケアシステムでは、社会保障制度を維持のために「病院完結型」医療から「地域完結型」医療への転換が求められる。当市の地域包括ケアシステムではどのような医療費抑制策等を考えているのか伺う。	
				5 地域医療の充実について	1 救急医療も含め、安心して医療を受けられる体制を維持するとあるが、現状では、n-19covid(新型コロナウイルス)は、院内感染を惹起する恐れがあることから院内感染による地域医療崩壊を防ぐ方策を伺う。	
				6 防災体制の充実について	1 公助・自助・共助による地域の防災力向上も必要だが、耐震化促進も必要と思われるので、下記の点について伺う。  (1) 耐震改修促進計画終了年度は2022年であるが、現在までの耐震化達成率 (2) 非耐震化率住宅621戸の耐震化進捗率 (3) あんしん住宅助成事業のうち、耐震改修工事に対する年度別の耐震補強工事件数 (4) 今後の助成制度のあり方  2 防災の点からも耐震化と老朽化した空き家の除却は必要であり、当市が行う耐震化改修促進「あんしん住宅助成事業」並びに除却事業「赤平市空家対策計画」については、建物において専門性が高い建設の分野で、同一課で行うことが好ましいと思うが、見解を伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
5	4	鈴木 明広	2 教育行政執行方針について	1 公設塾について	1 開塾3年目を迎えるが、公設塾開設の目的を利用する児童，生徒の増加を目指すことから，次のステージに進めるべきであると思う。児童生徒の学力向上が肝要であり，学力増進の具現化こそが重要であると思うが見解を伺う。	
				2 教育視察について	1 教育先進地とされる秋田県への教育視察の意義について伺う。	